

# 東京薬科大学新聞 No.153

THE TOKYO YAKKADAIGAKU SHIMBUN

6月号 1989 東京薬科大学新聞会

発行所 東京薬科大学新聞会  
責任者 嶋村 信幸

## 今号の内容

- 第1面 学生自治会選挙  
薬剤師国家試験結果  
新歓期を終えて
- 第2面 マラソン大会結果  
フレッシュマンキャンプ  
コーヒーブレイク など

### 学生自治会選挙信任投票結果

	信任	不信任	無効
村上 拓	1218	70	11
栗崎 滋	1224	69	6
草柳 真弥	1214	70	15

投票総数 1299票

執行委員会の委員長の任期満了に伴って、平成元年度の学生自治会選挙が行われた。五月十七日までに執行委員長村上拓君、同副委員長に栗崎滋君、草柳真弥君（いずれも二年生）が立候補し、三日間の投票にわたっておこなわれた信任投票の結果により、村上君が信任された。投票率は六十四・四％で、昨年を七・一％も上回る好率となった。

執行委員会の委員長は任期満了に伴って、平成元年度の学生自治会選挙が行われた。五月十七日までに執行委員長村上拓君、同副委員長に栗崎滋君、草柳真弥君（いずれも二年生）が立候補し、三日間の投票にわたっておこなわれた信任投票の結果により、村上君が信任された。投票率は六十四・四％で、昨年を七・一％も上回る好率となった。

# 自治会選挙

# 無事終了

とは、自治会の中心機関である。その委員長の承認には、生自治会規約の選挙法第十一條に基づき、学生による有効投票の過半数の賛成が必要となつてゐる。万が一、委員長の承認が不成立となり、委員長が決まらない場合はクラブ全体行事を含めた学生自治会全体の活動が完全に停止すること

## 薬剤師国家試験

# 学力の自己認識を

今年の第七回薬剤師国家試験は本年の合格率九・六％を上回ったが、大学別では国立の薬系大学四校中三校は八位だった。今年の結果について森陽教務部長はこう話した。

森陽教務部長はこう話した。この結果をどう見るかは卒業生の間に、暗黙の了解があることである。公募で立候補がないから執行委員会内から慎重に検討された立候補者が出馬するのだから、結果をどう見るかは卒業生の間に、暗黙の了解があることである。公募で立候補がないから執行委員会内から慎重に検討された立候補者が出馬するのだから、結果をどう見るかは卒業生の間に、暗黙の了解があることである。

執行委員会の委員長は任期満了に伴って、平成元年度の学生自治会選挙が行われた。五月十七日までに執行委員長村上拓君、同副委員長に栗崎滋君、草柳真弥君（いずれも二年生）が立候補し、三日間の投票にわたっておこなわれた信任投票の結果により、村上君が信任された。投票率は六十四・四％で、昨年を七・一％も上回る好率となった。

森陽教務部長はこう話した。この結果をどう見るかは卒業生の間に、暗黙の了解があることである。公募で立候補がないから執行委員会内から慎重に検討された立候補者が出馬するのだから、結果をどう見るかは卒業生の間に、暗黙の了解があることである。

第74回 薬剤師国家試験合格者ベスト10 (新卒)

大学名	受験者数	合格者数	合格率
1 熊本大学	177	177	100.00%
2 共立薬科大学	171	168	98.25%
3 神戸学院大学	219	215	98.17%
4 京都薬科大学	378	364	96.30%
5 第一薬科大学	291	277	95.19%
6 武庫川女子大学	232	220	94.83%
7 徳島大学	77	73	94.81%
8 広島大学	56	53	94.64%
9 岐阜薬科大学	127	120	94.49%
10 昭和薬科大学	276	260	94.20%
東京薬科大学	495	448	90.51%

十一月に、「広い部屋で新生活を迎えよう」のテーマで始まった新歓祭も、主な行事は先日マラソン大会で全て終了した。多少のトラブルはあったが、全体的には大成功に終わったと言えよう。

最近のカメラの発達には驚かされるものがある。★パカチヨンと呼ばれる新しいタイプのコンパクトカメラは、従来のカメラのように望遠切り替えが付くようになつた。発売されたズームレンズ付きカメラは、ズーム機能も付いた。★パカチヨンのカメラは、完全に電子制御化されている。エレक्टロニックの進歩に伴って、コンパクトカメラの市場は約一年半と比べて倍増している。★パカチヨンのカメラは、完全に電子制御化されている。エレक्टロニックの進歩に伴って、コンパクトカメラの市場は約一年半と比べて倍増している。

最近のカメラの発達には驚かされるものがある。★パカチヨンと呼ばれる新しいタイプのコンパクトカメラは、従来のカメラのように望遠切り替えが付くようになつた。発売されたズームレンズ付きカメラは、ズーム機能も付いた。★パカチヨンのカメラは、完全に電子制御化されている。エレक्टロニックの進歩に伴って、コンパクトカメラの市場は約一年半と比べて倍増している。

## 新歓期を終えて

## 薬味

# 一位不動!!

## 関根君V2 篠原さんV3

第十四回マラソン大会が、雨上がりの好天のもと行われた。今大会からコースも新しくなり色々心配されたが、特にトラブルもなく熱戦が繰り広げられた。男子一位は二年連続で関根広郎君が、女子一位は三年連続で篠原めぐみさんが優勝を飾った。

五月十三日(土)、体育部門主催による第十四回マラソン大会が行われた。当日は朝小雨が降っており、順延の心配もされたが、午前中にも止み、また雨のおかけで気温も低く、ちょうどマラソン日和となった。

一般男子の部(コース八キロ)では大方の予想通り陸上部の関根広郎君(三年)が他を寄せつけない走りで見事V2を成し遂げた。二位には朝倉太一君(三年)、三位には鈴木康之君(三年)がそれぞれ入った。

順位	氏名	学年
1	関根広郎	(陸上)
2	朝倉太一	(陸上)
3	鈴木康之	(陸上)
4	中村光幸	(スキー)
5	井上洋一	(サッカー)
6	近藤晃朗	(陸上)

順位	氏名	学年
7	小嶋啓史	(アス研)
8	山岸幹典	(硬庭)
9	明石直行	(サッカー)
10	福崎山由	(ラッビー)
11	笠原裕基	(卓球)
12	望原信生	(R.F.C)
13	山田直雄	(ラッビー)
14	小坂井雄二	(野球)
15	森重宏二	(ゴルフ)
16	森重宏二	(ゴルフ)
17	細島昭一	(サッカー)
18	佐藤 巨	(陸上)
19	小林光二郎	(アス研)
20	菊池倉之	(水泳)
21	堀田 活	(陸上)
22	堀田 活	(陸上)
23	堀田 活	(陸上)
24	堀田 活	(陸上)
25	堀田 活	(陸上)
26	堀田 活	(陸上)
27	堀田 活	(陸上)
28	堀田 活	(陸上)
29	堀田 活	(陸上)
30	堀田 活	(陸上)

順位	氏名	学年
1	篠原めぐみ	(陸上)
2	阿部智子	(陸上)
3	山川由紀	(硬庭)
4	西尾明美	(バレ)
5	関口佳子	(生研)
6	高京敏	(スキー)

順位	氏名	学年
7	秋野雅子	(バレ)
8	梅本佳子	(製剤)
9	梅本佳子	(スキー)
10	三好久子	(バドミ)
11	森田りか	(演劇)
12	本園まり子	(演劇)
13	藤原たか子	(バドミ)
14	小中紀子	(バレ)
15	山本雅子	(バスカ)
16	岡田真奈美	(スキー)
17	三原 香	(硬庭)
18	徳木山由子	(硬庭)
19	山田佳子	(バレー)
20	有田明子	(スキー)
21	野原葉子	(演劇)
22	野原葉子	(演劇)
23	白須千愛	(演劇)
24	佐藤礼子	(演劇)
25	市野智美	(製剤)
26	藤原佳子	(硬庭)
27	藤原佳子	(硬庭)
28	藤原佳子	(硬庭)
29	藤原佳子	(硬庭)
30	堀 泰子	(アス研)

最近、多摩テック近郊の交通量が増え、マラソン大会のコースで危険かつ大変な状況になり、警署からも要請があり、今年大会からコースが変更された。参加者の話を聞いて、女子のコースは起伏が激しく、二週間で見せた。ここで特筆すべきことは、男子の部での上位三人、女子の部での上位二人は全員、陸上部で占められていることである。この走りに見ると、さすがに走る競技では陸上部の底力を感じさせられる。他の上位入賞者を見ても、体育会のメンバーでは占められておらず、普段運動している者とうで、年齢の差が出たようである。尚、他の上位者については別表の通りである。

最近、多摩テック近郊の交通量が増え、マラソン大会のコースで危険かつ大変な状況になり、警署からも要請があり、今年大会からコースが変更された。参加者の話を聞いて、女子のコースは起伏が激しく、二週間で見せた。ここで特筆すべきことは、男子の部での上位三人、女子の部での上位二人は全員、陸上部で占められていることである。この走りに見ると、さすがに走る競技では陸上部の底力を感じさせられる。他の上位入賞者を見ても、体育会のメンバーでは占められておらず、普段運動している者とうで、年齢の差が出たようである。尚、他の上位者については別表の通りである。

こうして新歓行事の一環として行われたマラソン大会であるが、今年も特に事故もなく無事終了。参加人数は昨年ほどの増加(昨年は八十九名増)こそ見せなかったものの、着実に増えており、約九百名の参加となった。

こうして参加者の増加は非常に喜ばしい事であり、また新歓行事のラストを締めくくりにふさわしい行事といえる。

男子一位、関根君(昨年一位の)プレッシャーがあったけど、ひたすら走りまわった。とても嬉しいです。女子一位、篠原さん。今年ダメだと思ったけど、一位になったので『私もまだイケるな』なんて思いました。男子二位、朝倉君。一位に入った人が別格だった。初めてから単独二位狙いで走りました。女子二位、阿部さん。とにかく疲れました。上位は特に狙っていませんでした。男子三位、鈴木君。最初に無理をしたので、後、走るのが一年ぶりだったので、とても疲れました。

家田体育部門長 当日は心配されていた雨も止み、コースが新しくなった。

先頭、新入生のフレッシュマン、キャンパスが無事に終了した。A・Bクラスは4月27日、E・Fクラスは5月8日、C・Dクラスは5月15日からそれぞれ一泊二日で、下宿木に於いて、本学からバスを大学セミナーハウスで行われた。キャンパスの流れとしては、まず先生方の教務ガイダンスが行われ、学内生活についての色々と参考になる話があった。

引き続き、学外よりわが校の出身者が来賓として迎えられる。A・B・C・Dクラスは日本製薬工業協会国際部長である大久保利恒氏(九回卒)、E・F・Gクラスには

何か面白い本はないかと、思いつく限りにあつた。毎日の空虚な生活に終止符を打ちたいあなた、東生は読書量が少なくという統計を見てこれではいけないと決意を固めたあなた、そんなあなたに「ケインとアベル」作「ケインとアベル」名門の家系に生まれ、将来を保証されたケイン。私生活として生まれ、自由と成功を求めて渡米したケインとランドル。アベル。二人はそれを超えて才能でそれぞれ銀行の頭取とホテル王になる。二人の運命的な

ライオン株式会社研究所所長である田中成子氏(五回卒)が来場し、企業における薬学の在り方についての講演があった。大久保氏、「医薬品開発の仕組み」、田中氏は「企業における研究に携わって」の二題でそれぞれ話してくれた。

その後、食事を終えた後、自己紹介が行われた。新入生にとつて初めての先生方も多数的に多かった。多くの先生の名前や顔を覚えるよい機会となった。A・Bクラスでは先生方に対する質問時間、先生方にプロボットの言葉について質問があり、照れながらも大いに話してくれた。会場からは拍手や歓声

就寝時刻はまちまちであった。それが、それぞれに有意義で楽しい夜を過ごした。中には「一睡もしない人もいたようである。

新入生の感想を聞くと、「薬学という学問について理解を深めることができた」、「夜がとて楽しかった」、「友達が増えた」、「先生に対して親近感が持てるようになった」、「勉強意欲が湧いた」、「話ばかりで退屈であった」、「予定があまりすぎている」などがあつた。

また、要望を聞くと、「翌日を休みにしてほしい」、「もう少しゆとりがほしい」、「小グループでの懇談時間や先生の自己紹介時間をもっと増やしてほしい」などがあつた。

このキャンパスの目的は、薬学という学問について、新入生にもっと認識を深めて、それらを歩くときは十分注意しよう。

お詫言と訂正 前号において下記の誤りがあったことをお詫言し訂正いたしました。一面見出し 五百七十六・四百八十一。五段四行目 入学者数 合格者数 同三十一。女子カリス女子カリス女子カリス。有機合成研究部 有機化学合成研究部。

去る五月二十七日、大学構内多目的ホールにて学長推薦委員会による学長推薦顧問取会が行われた。

この学長推薦委員会は、宮崎利夫学長の任期が、平成元年七月三十一日満了となるに伴って次期学長選考のため、本年四月二十二日に発足したものである。

会議は、学長任用に際し、「本年の学長はどのような人物が相応しいか」という問題について話し合ったものであったが、学生側と教職員側との相違が感じられた。

また、それだけで終わらず先生方との交流、新入生同士の交流などの他の部分についても多くの得るところがあり、大いに収穫があったといえる。

新入生にとつて、このフレッシュマン・キャンパスで学んだことが、これからの充実した学生生活を送るために活用できる場面があれば、キャンパスも真の意味での成功といえるだろう。

学長選出顧問取会 行われる